

# 生 研 ニ ュ ー ス



瀬藤象二 所長

瀬藤所長、兼重教授両氏全国區から立候補

——日本學術會議會員の総選挙——

来る 12 月 10 日、日本學術會議會員の第 2 回總選挙が行われるに際し、當研究所瀬藤象二所長は電気學會、電気通信學會、照明學會、兼重寛九郎教授は日本機械學會、纖維學會のそれぞれの推薦を受けて全国區から立候補された。利害、策略に恬淡且つ潔白な兩教授のため本誌の一隅をかりて、その面目の一端を御紹介することにする。



兼重寛九郎 教授

## 瀬藤 象 二

**現 職** 東京大學第二工學部長、東京大學生産技術研究所所長

**略 歴** 東大工科大学電気工學科卒業(大正 4 年)、東大工科大学講師(大正 4 年)、東大工科大学助教授(大正 7 年)、學術研究のため歐米に在留(大正 12 年~大正 14 年)、東京帝國大學教授(大正 14 年から)東京帝國大學評議員(昭和 13 年から)、東大第二工學部長(昭和 17 年~20 年)東大生産技術研究所所長(昭和 24 年から)、

**部外活動** 理化學研究所所員および評議員(大正 7 年) 教員検定委員會臨時委員(昭和 11 年)、電子顯微鏡研究委員會委員長(昭和 14 年から)、電気學會會長(昭和 16 年)、東電記念科學技術研究所所長(昭和 19 年~20 年)、電気規格調査會會長(昭和 22 年から) 學術研究會議副會長(昭和 22 年~23 年)、日本發送電株式會社電力技術研究所所長(昭和 22 年~24 年)、經濟安定本部資源委員(昭和 23 年から)、大學設置審議會委員(昭和 23 年から)、電子顯微鏡學會會長(昭和 24 年から)、研究所長會議調查委員會委員長(昭和 25 年から)

**研究上の業績** 研究上の業績として挙ぐべきものは、多々あつて枚舉にいとまがないが、就中氏がアルマイト\*

## 兼重 寛 九 郎

**現 職** 東大教授、東大評議員、東大生産技術研究所商議員

**略 歴** 東大工學部機械工學科卒業(大正 12 年)、鐘淵紡績株式會社(大正 12 年~14 年)、東京大學助教授(大正 14 年)、東京大學教授(昭和 17 年から)、東京大學評議員(昭和 23 年から)

**部外活動** 日本機械學會第 26 期副會長(昭和 23 年度) 學術獎勵審議會科學研究費等分科審議會會長(昭和 24 年から)、科學技術行政協議會應用研究費配分部會長(昭和 25 年から)

**研究上の業績** 昭和 13 年「軸流水車の研究」により工學博士を授與さる。戦後は精紡研究會を組織して東大における纖維機械に関する研究の推進に寄與している。

**その他の業績** 昭和 21 年學術體制刷新委員會の委員長として日本學術會議および科學技術行政協議會の創設に努力した。

\*の創始者であることは、世上著名のことであり、また本邦において電子顯微鏡の研究を指導して現在諸外國に劣らないものが多数できてゐることは特筆に値する。

### 編 集 後 記

◇プラスチック時代という言葉はしばしば耳にするが、わが國の舊態依然たる現況を見ると、米國に比して餘りに差のはなはだしいのに驚く次第である。

◇しかし遅ればせながら、合成纖維および合成樹脂工業が時代の要望に應えて、發展の過程をたどりつつあるのは頼もしいかぎりである。この期に當つて今月號は各専門家において合成樹脂の應用に関する特集とした。

◇執筆された谷田部氏ならびに谷山氏は、ともに多年合成樹脂界に活躍されておられる實地經驗者で、その研究成果ならびに綜合解説は讀者諸兄の御參考になること大であると信じる。

◇口繪寫眞には、各製作會社から豊富な資料を提供していただき、小誌に錦上添花を飾り得たことを深く感謝する次第である。特に藤化成提供の合成樹脂廻折格子の五色さん然たる美麗さは諸兄の大いに注目されるところと思う。(S.S.)

### 編 集 委 員

編集委員長 星 合 正 治  
 編集委員 三木五三郎 宮津 純  
 元良 誠三 \*齋藤 成文  
 丹羽 登 星野 昌一  
 濱口 隆一 \*淺原 照三  
 松下 幸雄 小川 正義  
 江口 雅彦 森 大吉郎  
 小瀬 輝次 藤森 榮二

編集幹事 下村 潤 二郎  
 編集室 水野 晴 明

(\* 印は當番委員)

本誌は性質上市販僅少につき直接發行所宛に豫約願います。

一年分 840 圓

半年分 420 圓

豫約の方の送料は當社負擔

第 2 卷 第 11 號 生 産 研 究 定 價 70 圓 (郵 税 3 圓)

1950 年 10 月 25 日 印 刷

1950 年 11 月 1 日 發 行

編 集 者 星 合 正 治  
東大生産技術研究所  
 千葉市千葉局内彌生町  
 電話 千葉 3666~370

發 行 者 小 川 誠 一 郎

印 刷 者 井 關 好 彦

印 刷 所 大 同 印 刷 株 式 會 社  
東京都千代田區神田錦町 3~1

發 行 所 株式會社 誠 文 堂 新 光 社

東京都千代田區神田錦町 1~5  
 電話 神田 (25) 2126~2130  
 振 替 東 京 6294・6567